



『 第 3314 回例会 』 2024 年 11 月 14 日(木) 司会 松田 圭司 会長

点 鐘

ロータリーソング 「我等の生業」

四つのテストの唱和 大原 孝浩 会員

ゲスト 北都銀行 バドミントン部

オリンピック 永原 和可那 様

ビジター 0

会 長 報 告

- ・ 特にございません。

幹 事 報 告

- ・ スペシャルオリックス日本、秋田、湯沢支部様より協賛の礼状が届いております。
- ・ ガバナー事務所より「会長エレクト壮行会並びにロータリー財団資金管理セミナーのご案内」がパストガバナー、地区委員、会長エレクト、次期幹事宛にそれぞれ届いております。
- ・ 地区大会ご参加の会員は11/17(日)8時40分のバスで、当ホテル前を出発致しますので8時30分まで集合してください。
- ・ 11月24日、日本語教室交流会の出欠と12月19日の年末大家族の出欠を回覧致しますので、まだに方はご記入ください。

委 員 会 報 告

◎出席委員会 西村 健 委員長

免除会員出席数 17 名

一般会員出席数 20 名

メーク 1 名

計 38 名

(出席率:63.33%)(現在会員数:69名)

◎ニコニコBOX委員会 高橋 伴仁 副委員長

- ・ 上野 定之 会員

本日はプログラム委員長の立場で欠席しましてごめんさい。永原選手のお話を聞けない事は残念でなりませんが、宜しくお願い致します……………2口

- ・ 佐々木 正夫 会員

昨日、誕生日にワインを頂きました……………1口

- ・ 大原 孝浩 会員

ようこそ、湯沢ロータリーへ！本日のお話楽しみにしております！！……………1口

- ・ 鶴沼 克己 会員

私と妻の誕生日にそれぞれワインと綺麗な花束を頂きました……………2口

- ・ 本日オリンピックの永原様において頂き、貴重なお話が聞けるのではないかと考えております。歓迎の全員ニコニコをお願い致します……………各1口

- ・ 岡田 一 会員

先日の日曜日、永松ペア最後の試合という事で県立体育館に行き観戦して参りました。プログラムにサインを頂きました。感動的な試合でほぼ北都銀行の応援団でした。大変良い試合で有難うございました…1口

- ・ 前田 貞一 会員

知的障害のある方のスポーツ活動を行っているスペシャルオリックスという会がございまして湯沢支部ではフライングディスクをやっています。湯沢RCから協賛金を頂きまして御礼を申し上げたいと思います。合わせて結婚記念日でケーキを頂きました…2口

◎雑誌委員会 豊岡 正好 委員長

▲ロータリーの友11月号

- ・ 横組み P12「寄付はどこからどれだけ集まって何に使われるか？」 P14「2つのポリオ常在国そしてポリオ根絶にとって最も重要な4つの地域」

例 会 行 事

スピーチ

【バドミントンを通して知る事ができた事】

北都銀行 バドミントン部

オリンピック 永原 和可那 様

Rotary



2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

私は7歳からバドミントンを始め、21年この競技に打ち込んできました。小学生の時の最高成績は全国大会2回戦出場でした。中学時代は、全中ベスト16、高校3年生でインターハイ優勝、そして社会人になり2018年世界1位になることが出来ました。この階段を上っていくまでの過程を振り返った時に、私自身大切にしていたことや取り組んでいたことを踏まえて、バドミントンを通して感じられた事を今日はお話したいと思います。まず、私がバドミントンをやるうえで決めていた事が四つあります。

一つ目は最終目標を決めることです。

いついつまでに〇〇を達成する。といった目標を立てる事です。これは誰かに決められたものではなく、自分の心から湧き出てくるこうなりたいという思いが大切です。

そして二つ目は現状把握する事です。

自分の今の力、立ち位置は何処になるかをしっかり把握しなくてはなりません。プラス、課題も具体的に理解することが必要です。

そして三つ目に計画です。

目標が決まり自分の立ち位置、現在の力が分かれば後はそのゴールに向かってどう計画を立てて進んでいけるかです。がむしゃらに頑張ることも時には必要かもしれませんが、計画がある人の方が間違いなくゴールに近づくでしょう。

そして最後の四つ目に目的です。

これを通して何が得たいかを考えてみます。何のために今これをやっているのか、そこまで考えられているかも大切です。あとは内面的な変化、外面的な変化もどうなりたいかを考えてみます。例えば内面的な点では、練習を誰よりもやって自分に自信を持てるようにしたいとか、外面的な点ではこの技術を身に付けて強くなりたいとか。これはバドミントンに置き換えました。具体的な目的があれば何でも良いと思います。私はこの四つの事を意識して取り組んでいましたが、これはスポーツだけではなくどの分野においても言える事だと思います。

なんで目標を最初に立てるかと言うとゴールがはっきりしない中でスタートをすると途中壁にぶつかったり苦しい場面

に直面したり、何本も枝分かれした道が出て来た時に迷って立ち止まってしまった時にこの最初に決めた最終目標がある人とならない人では、大きく変わって来るからです。どんなに辛い事が起きても覚悟を持って目標を決めた人は、その壁を乗り越えるでしょう。でもそれがない人はそこで諦めてしまって自分ではできない人だと卑下してしまうのだと思います。

ただ、目標を立てるって簡単なことではないです。最近私は、講習会などで子供達と触れ合う機会が多くあり、その時に「夢や目標があるよっていう子は手を挙げて下さい」と言うときほとんどの子が手を挙げられませんでした。理由を聞くと「その目標に達成できるか分からないから」「もし達成できなかった時のことを考えると怖い」「どんな目標を持っていけば分からない」等というように言っていました。私は、ここまでバドミントンに対しては絶対にこうなりたいという湧き出てくる気持ちで目標を決めてこれていたの、正直みんなも目標を持っているものだと思います。でもそんな自分もついに先日同じ思いを経験する事になりました。私は今年度で選手を引退して来年には海外へ留学に行くことを決めています。そこに向けて勉強を始める為に目標を紙に書くと思った時にバドミントンの時の目標を立てるときとは違って、先程話した子供達と同じような感情を抱きました。初めての挑戦や不安、この目標本当に叶えられるかな等マイナスな感情が少し出てきました。やっぱり多くの人が、目標を決めるときは未来の自分に対して制限をかけてしまって、自信が持てなくて目標を立てることさえもやめちゃうんだなと思います。でも私はバドミントンを通して学んだことは、大事なことは決して結果だけではないという事です。

勿論、アスリートは結果を求められる立場でその責任があるのは当然です。なので初めから目標を達成できなくてもいいという事を言いたいのではなく、その最終目標を本気で叶えたいという覚悟を持ち、そこに向かって本気で取り組んだ人はその過程、時間が自分の成長、人生の財産だと思います。目標が届かなかったとしてもそれは決して無駄な時間ではなかったはず。だから結果を恐れて目標を立てることをやめちゃうのではなく、どんな人にも挑戦し、本気で何かに向かって歩む人生を送ってほしいなと思っています。私自身も新たな挑戦に一瞬不安も感じましたが、これからも挑戦していく人生にしたいと思います。

(例会場)湯沢グランドホテル TEL 0183-72-3030(例会日・木曜日)

〒012-0845 湯沢市材木町1-1-1

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ



2024-2025 地区大会 11/16・17 大仙市

